



コーチクリニックガイドライン

2005年10月作成
2014年8月改訂
2017年7月改訂
2017年12月追記

公益財団法人

スペシャルオリンピックス日本

目次

1.	スペシャルオリンピックスの使命	2
2.	コーチクリニック(CC)とは	2～3
	*コーチ研修制度の目標	
	*コーチクリニックの目的	
	*コーチクリニック実施内容	
	*対象競技	
	*受講対象者	
3.	コーチクリニック申請から実施報告まで	4～6
	*地区事務局による準備 一連の流れ	
	*コーチクリニックにおける書式一覧	
4.	保険加入について	7
5.	費用負担について	8～9
	(1) 経費の負担	
	(2) 受講者の負担	
	(3) トレーナーの交通費および宿泊費について	
	*交通手段の手配	
	*宿泊の手配	
6.	認定コーチ資格について	10
	*認定コーチ資格取得までのステップ	
	*注意事項	
7.	コーチ研修システム&資格システム	11
8.	その他	12
	*コーチクリニック用具貸し出し備品リスト	
	*競技用具貸し出しに関する注意	
＜付録＞コーチクリニック関連書式記入サンプル		
	・ CC 報告書 トレーナー用(様式 D-2) サンプル	13
	・ CC アンケート結果集約 サンプル	14
	・ 旅費についてのご案内	15

1. スペシャルオリンピックスの使命

スペシャルオリンピックスの使命は、年間を通じたさまざまなオリンピック形式のスポーツのトレーニングと競技会を、知的障害のある人たちに提供するものです。スペシャルオリンピックスは体力の向上にはもちろんのこと、勇気を表現することや、楽しみを経験するためにも、継続的な機会を提供します。アスリートはスペシャルオリンピックスのプログラムに参加することで、技術や友情を、家族、地域の人々や他のアスリートといっしょに分かち合うことが出来るのです。

※スペシャルオリンピックスに参加している知的障害のある人をアスリートと呼びます。

※トレーニングの参加は 6 歳以上から承認していますが、競技会への参加は、SO ゼネラルルールに従い、8 歳以上からとしています。

2. コーチクリニック(CC)とは

スペシャルオリンピックス(SO)における『コーチ』は、誰もがボランティアとして参加することができる一方、大変重要な役割を担っています。それは SO 活動においてコーチとして求められる技術が、単にスポーツを指導する役割を担うだけでなく、知的障害のあるアスリートに対する幅広い知識と深い理解が必要だからです。

スペシャルオリンピックス日本では、コーチがアスリートに向けてより良いスポーツプログラムを提供できるよう、コーチ研修制度を展開しており、段階を踏んだ研修の場を設けています。そのまず第一歩となるステップがコーチクリニック(CC)です。

CCを受講される方には、今後のSO活動に必要とされるコーチ資格の取得はもちろん、SOについての知識とアスリートに対する理解を深めていただきます。SO日本では、初めてSO活動に参加される方だけでなく、SOに対する更なる理解を深めていただくために活動経験者に対しても、CCへの参加を広く呼びかけています。

【コーチ研修制度の目標】

- ① スペシャルオリンピックスの使命を推し進める
- ② アスリートに可能な限り安全かつ効果的なトレーニングを提供する
- ③ コーチたちのトレーニング及びコーチングの技術を高める
- ④ コーチたちが常に最新のルールとトレーニング技術に通じているようにする
- ⑤ プログラム及びコーチがトレーニングの中で柔軟性を持てるようにする
- ⑥ 世界を通じたコーチングの一貫性を図る
- ⑦ スポーツ及びプログラムの信頼性を示す
- ⑧ 障害のある人たちへの理解を深め、どの分野でどの程度の援助が必要かを考える

【コーチクリニックの目的】

- ① SO 活動の目的や独自性、ルールを正しく理解し、共通認識の下でアスリートをサポートする
- ② 知的障害について理解を深め、アスリートの個性に対する考え方や具体的な対応方法を知る
- ③ プログラムの開始前などに開催し、競技への理解を深め、安全で楽しく、充実したプログラムを提供する
- ④ SO 競技ルールを把握し、様々なレベルの競技会へアスリートが参加できるようサポートする

【コーチクリニック実施内容】

		主 な 内 容	時 間
ゼネラル オリエンテーション		スペシャルオリンピックスの使命、歴史、特徴、組織活動、参加資格、SO スポーツルール、スペシャルオリンピックスの独自性、競技会についてなど学ぶ	90～120分 (最低90分以上)
アスリート理解		知的障害に関する基本的な理解、最適なサポート方法を考える	60分 (最低60分以上)
当該 競技	講義 (座学)	競技の特性、SO コーチの役割、アスリートへの指導法・SO 競技ルール、トレーニングの展開法、競技会、安全対策などを学ぶ	60～90分
	実技	基本的な技術の習得、アスリートの指導法、留意点、様々なトレーニング方法について学ぶ	90～120分

【対象競技】

SO 日本では、以下競技についてコーチクリニックの実施が可能です(2017年5月現在)

区 分	競 技 名
夏季公式競技 (計16競技)	競泳・陸上競技・体操競技・バドミントン・バスケットボール・ボッチ(SO ボッチャ)・ボウリング・自転車・馬術・サッカー・ゴルフ・ソフトボール・卓球・テニス・バレーボール・柔道
冬季公式競技 (計7競技)	アルペンスキー・クロスカントリースキー・フィギュアスケート・フロアホッケー・スノーボード・スノーシューイング・ショートトラックスピードスケート
夏季準公式競技 (計1競技)	フライングディスク

【受講対象者】

- ・ コーチ希望者
- ・ ボランティア希望者(運営、イベント等)
- ・ コーチになることを目的としたアスリート
- ・ ファミリー
- ・ 支援者、企業団体
- ・ ユニファイドスポーツのパートナー希望者 等

～ アスリートの受講について ～

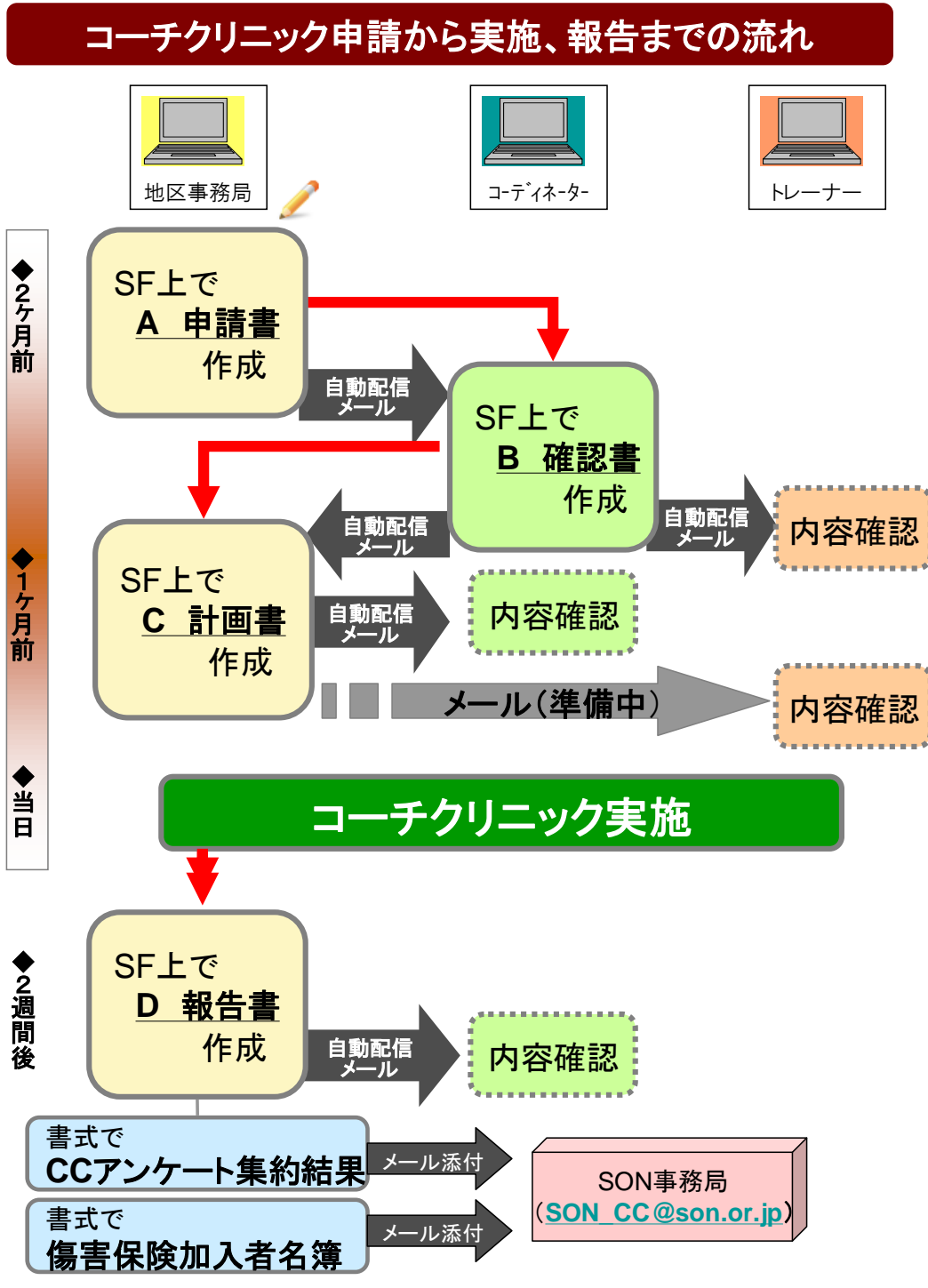
CC 受講目的外(コーチとしてでなく運営や実技のサポート)で参加したアスリートには、参加証が渡されません。また、CC はアスリートのための練習の場ではなく、あくまでもコーチのための研修会です。アスリートがサポートで参加する場合は、事前にトレーナーとご確認ください。

3. コーチクリニック申請から実施報告まで

コーチクリニックの申請から実施報告は、セールスフォース(以下 SF) 上で行います。

(詳細は「セールスフォース CC 申請システム操作マニュアル Ver.1」を参照)

コーチクリニック申請システムは、世界的に高いシェアを誇るアメリカ発のセールスフォース CRM システムを活用し構築されています。



注1) 申請書の提出期限は、実施希望日 2ヶ月前です

※期限を過ぎた場合、コーディネートの関係上希望日で実施できない場合がございます。

注2) トレーナーの提出書類(トレーナー用報告書、精算書)は、直接 SON 事務局へ提出となります。セールスフォース上での提出ではありません。(2017年5月時点)

【地区事務局による準備 一連の流れ】

	事務局手順	ツール	作業内容	詳細
1	企画立案			◎新規導入したいプログラム ◎強化したいプログラム
2	会場手配			◎雨天時の会場も検討
3	SON へ申請	セールスフォース (SF)	様式 A(申請書) 提出	
4	会場の確認			◎設備/備品、費用、アクセス、災害時対応などを確認 (プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、テレビ、DVD プレイヤー、ビデオ、ノートパソコン、マイク等)
5	トレーナーの決定	セールスフォース (SF)	様式 B(確認書) 受託	◎ブロックコーディネーターから連絡あり
6	担当トレーナー(講師)と打ち合わせ		様式 C(実施計画書) 提出	◎当日スケジュール、会場施設、受講対象者及び人数 ◎トレーナー用宿泊有無、交通手段 ◎配布資料、修了証 ◎競技用具確認(SO 日本事務局より貸与物確認)
7	参加者募集と把握	ホームページ、ニュースター、情報誌など	募集、広報	◎実働ボランティア・コーチ、ファミリーへの呼びかけ →ニュースターやメーリングリストなど ◎新規ボランティアの発掘 →新聞、広告、掲示などの広報活動 →スポーツ関連施設、学校、各種団体へ呼びかけ ◎周辺地区組織への呼びかけ
8	当日の準備		備品、配布資料の手配	◎参加者用 ○ゼネラルオリエンテーション →標準テキスト、パワーポイント配布用資料 ○アスリート理解 →標準テキスト、パワーポイント配布用資料 ○実施競技ルール、その他講義資料 ○ボランティア登録申込書 ○地区組織のスポーツプログラム予定等のお知らせ、パンフレット・チラシ etc ○コーチクリニックアンケート用紙 ○修了証 (コーチクリニック受講者用) ○参加証 (コーチクリニック受講目的外で参加したアスリート用) ◎その他 ○Be a fan (DVD) ○参加者名簿 ○競技用具 ○地区組織 SO 旗 ○会場案内板(矢印など)
9	当日	書式	アンケート	◆コーチクリニック実施◆
10	終了後報告	セールスフォース (SF) 書式 宅配便など	◎様式 D-① (報告書) 提出 ◎アンケート集計 ◎保険申請 ◎備品返却	◎様式 D ○参加者アンケート集計 ※提出先:コーチクリニック担当宛 ⇒ son_cc@son.or.jp ◎傷害保険加入者名簿 (実施月の月末までにお知らせください) ◎SON から貸与物返却

【コーチクリニックにおける書式一覧】

◆ セールスフォース上で提出の書類

様式	書式名称	提出者	提出先	用途・手順
A	CC 申請書	地区事務局 (CC 担当者)	CC コーディネーター SON 事務局	希望内容を記入
B	CC 実施確認書	コーディネーター	地区事務局 SON 事務局 トレーナー	担当トレーナー手配後、 決定事項を記入
C	CC 実施計画書	地区事務局 (CC 担当者)	CC コーディネーター SON 事務局 トレーナー	トレーナーと打ち合わせ後、 決定事項を記入
D-1	CC 報告書	地区事務局 (CC 担当者)	CC コーディネーター SON 事務局	CC 実施後、実施内容を記入

◆ 書式(wordもしくは excel)で提出の書類

	書式名称	提出者	提出先	用途・手順
①	CC アンケート 集約結果	地区事務局 (CC 担当者)	SON 事務局	CC アンケート(参加者記入用) を集計し、集約結果を記入
②	傷害保険 加入者名簿	地区事務局	SON 事務局	対象者は CC 参加者/規定の excel 書式に記入

※書式は、SON リソースページ(<https://son-info.org/meeting/clinic/>)に常時掲載しています。

～コーディネーターとは～

- ① 地区からのコーチクリニック申請を受け、トレーナーの調整を行う
※様式 B(実施確認書)を提出
- ② CC実施予定地区とトレーナーの間で、CC開催が円滑に行えるようサポート
- ③ CC実施後、実施地区ならびにトレーナーからの報告(アンケート含む)を把握、次回に活かす

ブロック	コーディネーター名	所属地区/役職
北海道・東北	檜山 雪枝	SO 日本・北海道
	佐藤 田鶴子	SO 日本・宮城
関東	渡邊 光春	SO 日本・千葉
	園部 さやか	SO 日本 事務局
東海・北信越	八塚 奈保子	SO 日本・愛知
	宮下 和彦	SO 日本・長野
近畿	井上 幹一	SO 日本・大阪
	寺内 利枝子	SO 日本・奈良
中国・四国	田所 健作	SO 日本・徳島
	小宮山 幸治	SO 日本・岡山
九州・沖縄	田代 知博	SO 日本・福岡
	青柳 俊	SO 日本・大分
	山本 英史	SO 日本・熊本

2017年5月現在

4. 保険加入について (※対象:2011年4月1日以降実施のコーチクリニック)

コーチクリニック受講者の傷害保険は、SO 日本にて一括加入します。
規定書式(excel)へ必要事項を記入後、必ずメールでSO 日本まで、実施月の月末までにご提出ください。

<提出期限>

例) 開催日:4月1日 ⇒ SON 提出締切:4月30日
開催日:4月25日 ⇒ SON 提出締切:4月30日

<提出先>

SON コーチクリニック担当宛: E-mail : son_cc@son.or.jp

なお、スペシャルオリンピックス日本として保険会社と包括契約をしています。
名簿の提出はコーチクリニック実施後となりますが、コーチクリニック中にケガをされた場合も勿論、
補償の対象となります。

<保険の種類>

A. 1日のみのコーチクリニックの場合 ⇒ 受講者:レクリエーション保険
トレーナー:国内旅行総合保険
B. 宿泊を伴うコーチクリニックの場合 ⇒ 国内旅行総合保険

<必要記入事項>

- ・ 地区名
- ・ 実施内容(ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解・競技)
- ・ 実施日と時間
- ・ 実施会場名と住所
- ・ 参加者数
- ・ 受講者の氏名とふりがな

<コーチクリニック中に事故等あった場合は、下記まで>
090-5929-6262 (スペシャルオリンピックス日本事務局携帯)

◆ 記入例 ◆

<レクリエーション保険 加入者名簿>

- 事業名: スペシャルオリンピックス日本 コーチクリニック
- 地区名: 東京
- 実施内容:ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解・水泳競技
- 実施日&時間: 2011年7月2日(土)9:00 ~ 17:00
- 会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 住所:〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
- 参加者数: 35名

	氏名	ふりがな
1	日本 太郎	にほん たろう
2	東京 次郎	とうきょう じろう
3	港 三郎	みなと さぶろう
...		
30	新橋 良子	しんばし りょうこ

※ 国内旅行総合保険の場合も同様にご記入ください。

5. 費用負担について

コーチクリニックは、参加者の皆様に SO 活動をより良く知っていただくための機会です。費用負担によって受講が制限されることのないよう、事前に年度計画等において予算を確保の上、ご準備ください。

(1) 経費の負担

コーチクリニックにかかる費用について、経費負担は以下の通りです。

	SO 日本の負担	地区組織の負担
交通費	※自宅～会場までの往復区間のみ ・トレーナーが開催会場への移動に利用した公共交通機関及び自家用車使用時のガソリン代	
宿泊費	※原則¥9,000 以下 ・宿泊パック利用をした場合のトレーナー宿泊費	・トレーナー宿泊費 ※駐車場代含む (宿泊パック利用の場合は SO 日本負担)
会場費		・会場費 ・トレーナーの自家用車使用時の会場の駐車場代
競技	・トレーナーの競技関連用具輸送費 ※持ち運びが困難な場合、SO 日本が負担(事前にお知らせください)	
その他		・受講者募集、広報費 ・通信費(各地区組織とトレーナーの連絡調整) ・資料コピー、印刷代 ・備品代(レンタル・購入)

(2) 受講者の負担

受講者へ実費が請求される場合、実施地区は請求内訳について、受講者へ事前にお知らせください。

◎受講者への実費請求例(ボウリング CC の場合)

- ・ボウリングゲーム代
- ・ボウリングシューズレンタル費
- ・昼食用弁当代
- ・資料印刷
- ・紙代 etc

(3) トレーナーの交通費および宿泊費について

◆交通手段の手配

- ① 安全を第一に考え、最も経済的な経路(基本的には公共交通機関)にて、各自でご手配ください。
なお、やむを得ない事情があるときのみタクシー利用分の交通費をお支払いします(付録 旅費についてのご案内 3-③参照)。
- ② 公共交通機関において、ICカードを利用できる区間については、原則としてICカード料金で交通費をお支払します。
- ③ 開催場所や開催時間等の理由により、公共交通機関の利用が困難な場合は自家用車をご利用いただいても構いませんが、自家用車での移動中の事故はSO日本でかけている国内旅行保険の補償対象外となりますのでご了承ください。また、必ず事前にSON事務局まで自家用車利用の旨ご連絡ください。
- ④ 自家用車をご利用頂いた場合は、当法人指定の検索ソフト「Google マップ」の走行距離・経路が分かるものを添付し、SON委嘱者用出張精算書には、小数点第一位までの走行距離をご記入ください。
- ⑤ 飛行機等を利用の場合、割引料金のもや宿泊パックをできる限りご手配ください。
- ⑥ トレーナー本人が料金を立て替え、CC終了後にCC精算書と領収書をSO日本に直接請求します。
- ⑦ 請求時は領収書の原本が必要です(領収書がない場合、お支払いが難しい場合がございます)。
※ 宛名は必ず「公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本」としてください。

【重要】—領収書が必要な場合について—

◇公共交通機関利用の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機 ・JR …グリーン車利用不可 ・バス、電車 (入手可能な場合)
◇自家用車利用の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・高速料金 (ETC利用明細でも可) ・駐車料金 ※ ガソリン代—15円/kmで計算 (2017年5月現在の料金設定のため、変更の可能性あり)
◇競技関連用具 輸送の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送費 (精算時、伝票をお送りください)

◆宿泊の手配

トレーナーの宿泊については、以下の場合に限り認められます

前泊	<ul style="list-style-type: none"> ・当日出発ではトレーナーがCC開始時間に間に合わない場合 ・CC開始時間に間に合うためには早朝に出発する必要があり、CCを提供する上で、トレーナーにとって負担が大きい場合
後泊	<ul style="list-style-type: none"> ・CC終了予定時刻が遅く、会場及び交通手段の都合によりトレーナーが当日中に帰宅できない場合

地区組織内のCC担当者は、トレーナーと交通・宿泊について調整を行い、宿泊が必要な場合は、必ず事前に地区組織事務局へご相談ください

6. 認定コーチ資格について

◆認定コーチ資格取得までのステップ

ステップ①

コーチクリニックの受講

1. ゼネラルオリエンテーション
2. アスリート理解
3. スポーツ競技の講義(座学)
4. スポーツ競技の実技

上記4つを同時に受講にできない場合は、1年以内に不足分を受講

※ 受講者には、SO 日本より受講内容を明記した修了証が渡されます(CC 会場にて)

ステップ②

1. 当該競技プログラムに10時間(5回)以上コーチとして参加

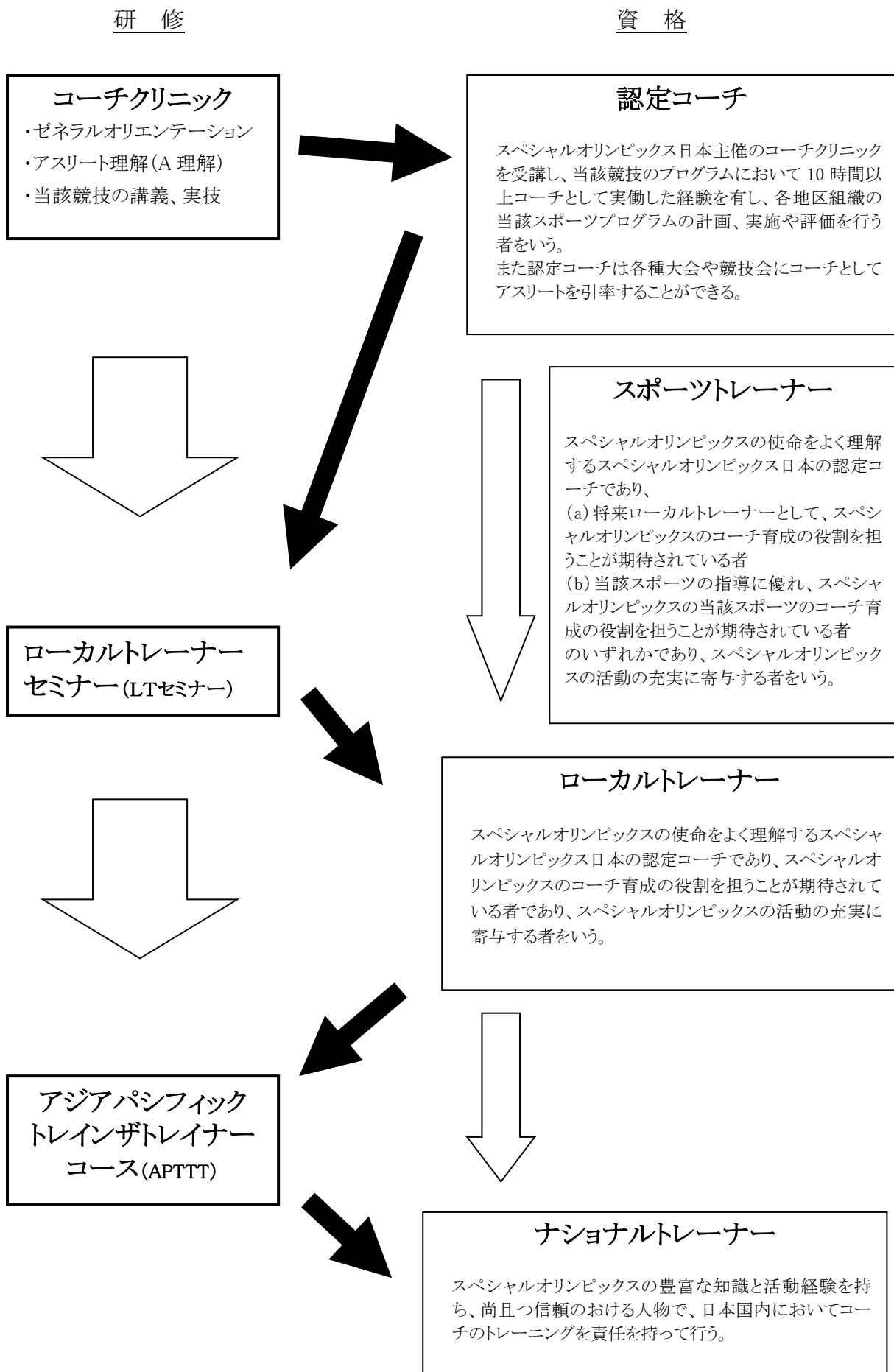
ステップ③

1. 認定コーチ登録希望の申請を提出
 - * 認定コーチ申請書を利用して、所属の地区組織事務局へ
2. 地区組織への申請
 - * 地区組織の会長及びスポーツプログラム委員長はその申請を審議
3. 地区組織の承認
4. SON での登録
 - * 地区組織は、毎年12月に一括してSONに「認定コーチデータベース」を提出のこと

◆注意事項

- ・プログラムのヘッドコーチは、認定コーチであること。
- ・但し、地区組織において初めての競技を実施する場合は、コーチクリニック受講者が担当すること。
- ・コーチクリニック未受講者もプログラムには参加できるが、該当競技のヘッドコーチより、プログラム実施前にSO活動についての説明を行うこと。

7. コーチ研修システム&資格システム



8. その他

【コーチクリニック用具貸し出し備品リスト】 (2017年7月現在)

◆フライングディスク用具

品目	数量
フライングディスク ファーストバック (障害者 FD 競技準拠品・105g)	20 枚
パット&アプローチ用 (ディスクゴルフ用ディスク)	6 枚
アキュラシーゴール (障害者 FD 競技準拠品・プラスチック円形)	1 台
ディスクゴルフ用ゴール (サンプル品: ディスキャッチャー・トラベラー)	1 台

◆スノーシューイング用具

品目	数量
スノーシュー	10 足
マーカー	40 個

◆ポッチャ用具

品目	数量
ボールセット (木製・SO ルール規格外・英語説明書付)	1 セット
ボールセット (布製・SO ルール規格外)	2 セット

《映像資料について》

※SON プロモーション映像「Be a fan」は SON リソースページ (<https://son-info.org/publicrelations/movie/>) からダウンロードいただけます。

※SON リソースページで公開している馬術、フィギュアスケートの競技動画が DVD で必要な場合は、SON 事務局にお知らせください。

《競技用具貸し出しに関する注意》

- ※ 用具数に限りがあります。CC 実施 **2 週間前**(フライングディスクは **3 週間前**)までに SO 日本事務局までお問い合わせください。
- ※ SO 日本事務局より発送後、CC 担当者は必ず受け取り確認のご連絡をお願いいたします。(SO 日本事務局より貸し出し用具・発送伝票番号を記入した貸出票を Email か Fax にて別送します。)
- ※ 発送・返送代金は実施地区負担となりますのでご了承ください。
- ※ フライングディスクの用具のみ、フライングディスク競技部会が保有しているため、返送先については必ず貸出票をご確認ください。

CC 報告書 トレーナー用(様式 D-2) サンプル

スペシャルオリンピックス日本コーチクリニック報告書(トレーナー記入用)



CC ガイドライン P.15 参照

報告日: 2011 年 5 月 22 日

報告者: 東京 次郎開催地区: SON・〇〇 競技: 水泳競技

日時: 2007 年 7 月 22 日 (日) 9:00 ~ 17:00

担当者: * ゼネラルオリエンテーション (東京 次郎)
 * アスリート理解 (新橋 良子)
 * 競技 (東京 次郎)
 * サポーター (なし)

◆ 日時について…特に問題なし・その他()

◆ 会場について…特に問題なし・その他()

◆ 資料について…標準テキスト(△△△)・オリジナル(△△△)
 ペーパー・PP・VTR・その他()

◆ 内容について

(自己評価 1:改善点あり 2:どちらかといえば悪い 3:どちらかといえば良い 4:思い通りできた)

* **ゼネラルオリエンテーション** (自己評価 1 2 **3** 4)

時間配分がうまくいかず、あせりから早口ですすめてしまったのが反省点であるが、重要なポイントは押さえながら話をすることができたと思う。

地域での活動の様子も交えながら話をしたのが良かったのか、参加者の方々は真剣に講義を聞き、興味を持ってくださっていた。

今後は、体験談をもっと多く含めて、より SO を身近に感じてもらえるように話をしていきたいと考えている。

担当された内容について、自己評価を実施し、感想・次回への目標をお書きください。

* **アスリート理解** (自己評価 1 2 3 4)

新橋トレーナーが担当。

実体験を取り入れた、ユーモアあふれる講義で、皆さん楽しく受講されていた。今後、自分がアスリート理解を担当する際には、この講義を参考にしたいと思う。

他の方が担当された内容については、感想やお気づきの点についてお書きください。

* **競技(講義、実技)** (自己評価 1 **2** 3 4)

講義では、標準テキスト、パワーポイント、自分が参加しているスポーツプログラムの写真を使用し、水泳競技プログラムや水の楽しさを少しでも具体的に伝えられるように努力した。

実技では、基礎の部分であったが、とても重要な姿勢・キックの部分为重点的に行った。競技経験者が多かったので、どちらかという技術的なことよりも、アスリートへの気の配り方等についても具体例をつけて説明するようにした。

参加者の方々には積極的に参加していただけたので、スムーズにすすめることができた。

* **その他**

今後の抱負:現状に満足することなくより多くの経験を積み、今以上に参加者に満足していただける講義ができるように努力していきたい。

CC アンケート結果集約 サンプル

スペシャルオリンピックス日本 コーチクリニックアンケート結果



(事務局、CC 担当者記入用)

報告者: 日本 太郎

開催地区: SON・〇〇 競技: 陸上 開催日: 2017年 7月 1日

- ◎ コーチクリニックの参加者用アンケートをもとに、ご記入ください(CC ガイドライン参照)
- ◎ 参加者用アンケートの項目〔1〕■参加区分、■過去のスペシャルオリンピックス活動への参加経験は、回答をとりまとめ、セールスフォース上の CC 報告書(様式 D-1)の該当欄へ記載ください
- ◎ 参加者用アンケート項目〔3〕は、地区でご活用ください(必要に応じて項目も変更してください)。

■参加者層(参加者用アンケート 項目〔1〕より)

	合計	学生	会社員	公務員	事業主	主婦	退職者	その他
男性	6名	1名	3名	名	名	名	2名	名
女性	6名	2名	名	2名	名	2名	名	名

■年齢層(参加者用アンケート 項目〔1〕より)

	～18歳	19-25歳	26-30歳	31-40歳	41-50歳	51-60歳	61-70歳	71歳～
男性	名	1名	名	2名	1名	1名	1名	名
女性	2名	名	3名	名	名	1名	名	名

1. 当日のコーチクリニックについて(参加者用アンケート 項目〔2〕より)

■開催をどこで知ったか?(アンケート回収数 10 /参加者数 12)

情報源	関係者	HP	情報誌	その他
① 実施地区	3名	名	5名	Facebook2名
② SON	名	名	名	
③ その他	会社からの案内 3名			

■当日の満足度について ※回答数をご記入ください

項目	非常に満足	満足	普通	やや不満	不満	不参加
①セネラルオリエンテーション	3	5				2
②アスリート理解	4	1	1	1		2
③競技講義	5	1	3	1		
④競技実技	6	3	1			

■コーチクリニックの改善点などへの回答(時間配分、資料、内容等)

実技の時間が短いという声が多く聞かれました。

■その他、スペシャルオリンピックスについてのご意見・ご要望など

SON ホームページのコラムを楽しみにしています。これからも期待しています。

■アンケート結果を通じた、事務局としてお気づきの点

参加者全員が大変意識が高く、トレーナーの方の力も入り、とても有意義な CC になりました。
今回の CC をきっかけにコーチの質が上がりボランティア参加が増えるよう頑張ります!

旅費についてのご案内

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(以下 SON)開催行事等に関する旅費(交通費・宿泊費)について、以下の通りご案内申し上げます。

1. 公共交通機関利用のお願い

- ① 移動の際は原則として公共交通機関をご利用ください。
- ② 目的地の交通事情や行事等の開始時間等の理由により、公共交通機関の利用が困難な場合には、事前に、使用日時と区間をお知らせ頂いた場合に限り、自家用車利用分の交通費を負担します。
なお、自家用車利用中の事故については、ご自身でご加入の自動車保険にてご対応ください。事故等に関し、SONは責任を負いかねますので予めご了承ください。

2. 交通費の計算について

- ① 交通費は、当法人が指定する下記検索ソフトを使用し、最も経済的な通常の経路及び方法で計算された金額を負担します。ただし、天災その他やむを得ない事情がある場合は、事前に変更後の経路をお知らせの上、他の経路をご利用ください。
- ② 経路の起算地は居住地の最寄り駅とします。

当法人指定の検索ソフト	
乗換案内	http://jorudan.co.jp/
Google Map 地図	https://www.google.co.jp/maps

3. 交通費の負担について

- ① 鉄道を利用する場合は原則として普通運賃をお支払いします。運賃の他に、特急料金、座席指定料金等が必要となる場合は、これらの合計額をお支払いします。なお、座席指定料金については、普通車指定料金のみを支払うものとします(グリーン車の料金はお支払い致しません。)
- ② 航空機を利用する場合は、エコノミークラスの運賃をお支払いします。同一区間で複数の価格帯がある場合は、最低運賃のプランで航空券をお手配下さい。
- ③ タクシー利用分の交通費は、次の理由がある場合のほか、天災等のやむを得ない事情があるときのみお支払いします。
 - (ア) 公共交通機関がなく、徒歩による移動が困難な場合
 - (イ) 時間的な制約により、タクシー以外の公共交通機関による移動では、行事等出席に支障をきたす場合
- ④ ICカードを利用できる区間については、原則としてICカード料金で交通費をお支払いします。

4. 交通費の支払額について

- ① 交通費は、第1項から第3項の基準に従い、鉄道、地下鉄、路線バス、航空機等の交通機関実費相当額をお支払します。
- ② やむを得ず自家用車を利用された場合は、路程に応じ、ガソリン代として1キロメートル当たり下記の金額をお支払いするほか、高速道路利用料金、及び駐車料金実費相当額をお支払いします。

ガソリン代(1kmにつき)
15 円

5. 宿泊費について

- ① 宿泊費は原則として地区組織が負担するものとし、SON は負担致しません。
- ② 交通費と共に宿泊パックを利用する場合は、宿泊費も含めた費用を SON が負担いたします。その場合宿泊費相当の金額は以下に定める額を限度とします。

宿泊費の上限額(1泊)	
東京都及び政令指定都市	それ以外
12,000 円	9,000 円

6. 旅費(交通費・宿泊費)の精算について

- ① 旅費の精算の際は、旅費精算書(別紙 XX)に、必ず領収書を添えて下記 SON 事務局宛にご提出ください。
- ② 領収書は、使用交通機関ごと、使用宿泊施設ごとに、それぞれ全てご提出ください。
- ③ 領収書の宛名は「公益財団法人スペシャルオリンピックス日本」としてください。
※上記以外の宛名の領収書では精算できませんのでご注意ください。
- ④ 片道 50km 以下の鉄道、地下鉄、路線バス利用の領収書は不要です(タクシー、航空機、高速道路利用料金、及び駐車料金は必要です。)
- ⑤ 精算書、領収書などの必要書類をご提出いただけない場合は、旅費をお支払することができませんのでご注意ください。
- ⑥ 旅費の精算は、行事等終了後、3 週間以内に請求下さいますよう、お願いいたします。

以上

公益財団法人 **スペシャルオリンピックス日本**

住所: 〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル 7 階 TEL: 03-6809-2034 FAX: 03-3436-3666

E-mail: son_cc@son.or.jp <http://www.son.or.jp>